

見本1：義父母等  
収入なしだが非課税証明書  
に収入金額がある場合

申況報告書（被扶養者1人につき1枚必要）

の通り報告いたします。本報告が事実と相違している場合、扶養の要件を満たしていない場合は、被扶養者の認定が遡って取消となることに同意し、取消日以降の給付金等について直ちに返納します。

西暦 ○○○○年 9月 3日

所属局(部)課名

○○○○○○○

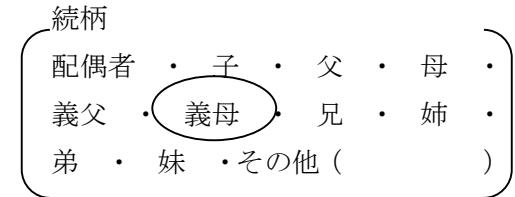
連絡先(内線)

組合員氏名 共済 太郎 (自筆)

○○○○

被扶養者氏名 共済 冬子 ( 67 ) 歳

収入あり



パート ・ アルバイト ・ その他 ( )

事業 ・ 農業 ・ 不動産 ・ 配当等 ・ 学生 ・ 年金受給中

収入なし

無職 ・ 学生 ・ 年金未受給

別居の被扶養者あり (子を除く) ※送金額記入

毎月の送金額 ( ) 円

注) 被扶養者自身の収入+送金1年分=被扶養者総収入

送金1年分 $\geq$ 被扶養者総収入 $\div$ 3

特記事項

西暦○○○○年○月○日から同居。

義父は他界し他に扶養できる親族がいなかったため組合員が扶養している。

別添年金通知書写し及び非課税証明書のとおり現在年金収入のみである。

※非課税（課税）証明書の収入金額に記載額がある場合は、その事由をご記入ください。

※証明書が添付できない（例：日本にいなかった等）場合は、その事由をご記入ください。